



<編集兼発行人>

公益財団法人福岡県国際交流センター  
事務局長 元永 行英

<発行日> 令和5年3月

<所在地> 福岡市中央区天神1丁目1番1号  
アクロス福岡8階

(公財) 福岡県国際交流センターの最新の移住事業をお伝えします

### メキシコ福岡県人会創立70周年記念式典および在ボリビア福岡県人会創立50周年記念式典 が開催されました！

1月29日に「メキシコ福岡県人会創立70周年記念式典」、31日に「在ボリビア福岡県人会創立50周年記念式典」が開催されました。メキシコへは、福岡県から大曲副知事、桐明県議会議長をはじめとする福岡県慶祝訪問団が出席しました。またボリビアでは、現地情勢の影響により、福岡県慶祝訪問団の出席は叶いませんでしたが、予定通り記念式典が行われました。

メキシコ式典において大曲副知事は、移民ならびにその子弟が幾多の困難を乗り越えメキシコで活躍していることに敬意を表し、「メキシコ県人会の皆さまが福岡とメキシコの懸け橋として、今後も大いに活躍されますことを期待しています」と祝辞を述べました。式典後は、カラオケ大会や、会場の全員で炭坑節を踊ったり、メキシコ音楽のパフォーマンスをしたりなど、終始笑いの絶えない和やかな雰囲気での記念式典は終了しました。

ボリビア式典においては、在ボリビア福岡県人会創立以来の周年事業の実施ということで、半世紀の歴史に思いを馳せながら、記念すべき50周年をお祝いいたしました。



【メキシコ式典 記念撮影】



【日本メキシコ学院訪問】



【ボリビア記念式典】

### 海外福岡県人会の子弟が福岡県を訪問し母国の歴史や文化を体験

1月に、県人会担い手育成事業(招へい)として、8か国9県人会から子弟14名と青年リーダー8名が、福岡県へやってきました。この事業は、海外県人会からの参加者が、母国に対する理解を深め、将来、県人会活動を盛り上げるリーダーとして育ててもらふこと、それぞれの移住先国と福岡・日本との交流の一翼を担ってもらふことを目的としており、新型コロナウイルスの影響により、2年間中止していましたが、今回3年ぶりに初めて冬に開催しました。同年代の子どもたちとの交流や、日本文化体験などを通して、ルーツである日本・福岡県についての理解を深めました。

【令和4年度参加者数】

県人会名	子弟数	リーダー数
ブラジル	3	1
ペルー	1	1
バンクーバー	1	0
パラグアイ	1	1
アルゼンチン	1	1
メキシコ	2	1
コロンビア	2	1
ハワイ島	2	1
トロント	1	1
合計人数	14	8

#### ■スケジュール 令和5年1月14日(土)~24日(火)

- (1) 同世代との交流 小倉中央小学校、河東西小学校、宗像市内小学生との交流
- (2) 福岡の魅力に触れる 太宰府天満宮、福岡市民防災センター、福岡タワー、宗像大社、小倉城 等
- (3) ルーツを探る 親戚、知人宅、家族会会員、ボランティア宅へのホームステイ
- (4) 日本文化体験 餅つき体験、足湯体験 等



【餅つき体験】



【小学校交流】



【小倉城】



【小倉城】



【らぼーと福岡】



【足湯体験】



【太宰府天満宮】



【福岡市民防災センター】



【江口副知事表敬】

### 福岡県移住者子弟留学生 修了式

3月11日、福岡県移住者子弟留学生5名の修了式が開催されました。留学生たちは、1年間で学んだことや福岡での生活で得た多くのつながりについて報告し、関係者へ感謝の意を表しました。様々な経験を積み、ひとまわり成長した彼らの母国県人会でのさらなる活動に期待します。

また、3月に先立ち1月には、福岡市内の「松風園」にて着物着付け・茶道体験が行われました。



【令和4年度県費修了式】



【着物着付け・茶道体験】